

ナイスの視線で、日常の楽しみをお届けする、西成発の地域情報紙

Take free!

# なほ

1 月号  
vol. 095



特集：都市のインフラ

1

# THE DAY AFTER

まちが再生するとき

## 特集：都市のインフラ 1

# THE DAY AFTER

まちが再生するとき



### 映画を一本見たような

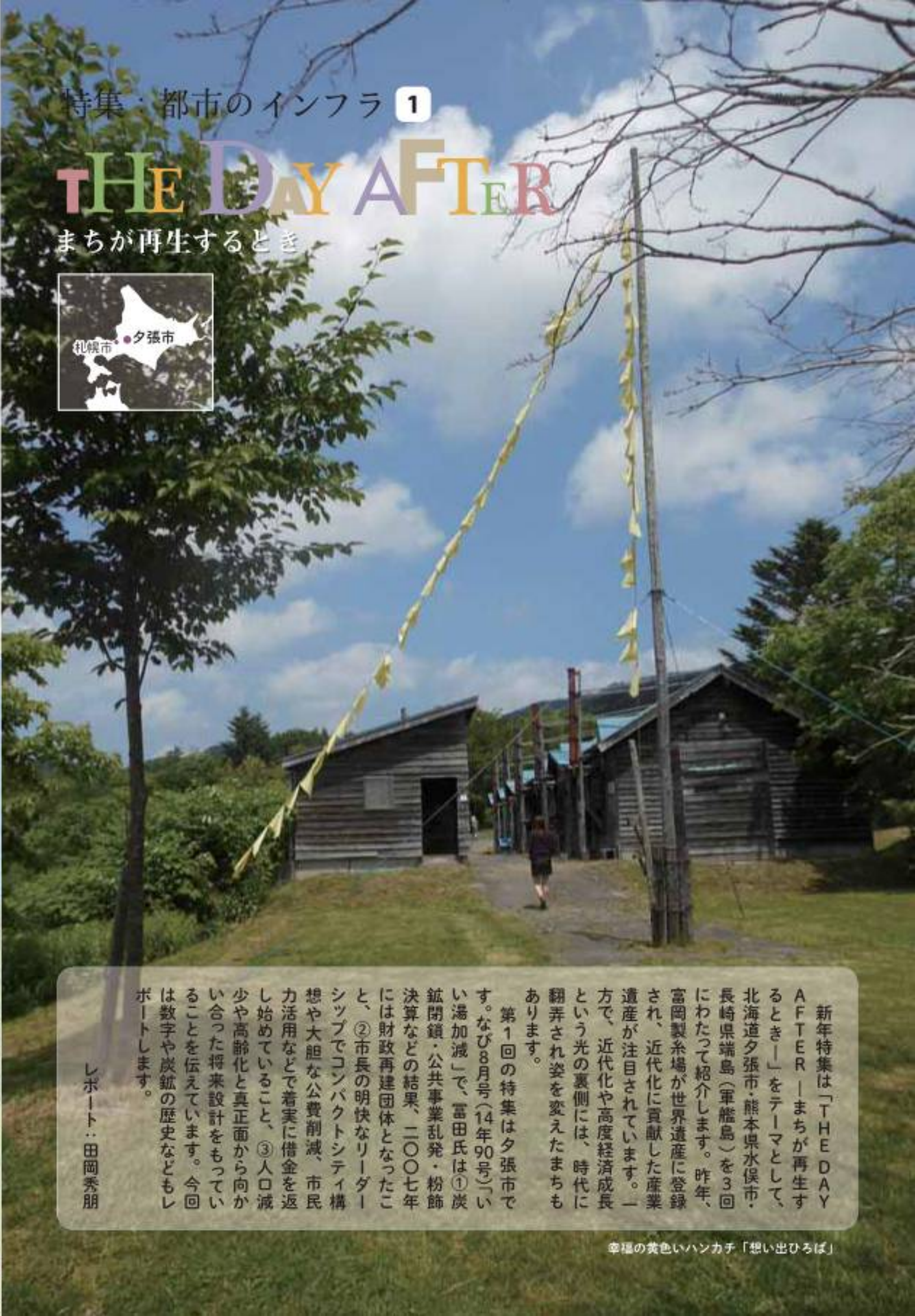
市民1人あたり甲子園1.4個の土地

札幌市内から高速道路で約1時間。夕張は札幌から約70km、新千歳空港からは40kmに位置します。面積は西成区の100倍(763.20km<sup>2</sup>)で、人口は十分の一(9785人)。人口密度は全国の市のなかで最も低い12.82人/km<sup>2</sup>(13年10月)です。0.62km<sup>2</sup>の面積に、約2万5800人が暮らすといわれるあいりん地域を、仮に夕張市と同じ人口密度にすると、あいりん地域の人口は7.95人という数字になります。夕張では市民1人あたり甲子園球場1.4個分の面積を持つ計算となります。

そんな夕張へのイメージは、いまは「夕張メロン」でしょう。朱肉メロンの代表格であり、北海道土産の定番の夕張メロンゼリーなど、その認知度は相当です。夕張メロンが二〇一四年に初ゼリーでつけた値段は、2玉で250万円と高級メロンのブランド化に成功し、市長のトップ営業でカタルにメロンを売り込み、輸出もはまりました。また、非公認ゆるキャラの「メロン熊」もゆるくない風貌で活躍中です。

でも、かつては石炭一色のまちでした。面積の85%(655.01km<sup>2</sup>)を林野が占め、農地は1%(7.22km<sup>2</sup>)。この山々から「黒いダイヤ」ともよばれる石炭が採掘され、石炭産業の盛衰とともにまちも姿を変えました。当時の夕張を知る手がかりは、一九七七年に一世を風靡した映画「幸福の黄色いハンカチ」がありました。いまもロケセットが「思い出ひろば」として残っていますが、昨年11月に亡くなった主演の高倉健が演じた島勇作は「炭坑夫」の役柄で、印象的なラストシーンは炭鉱住宅の木造長屋でした。

夕張、真谷地の旧改良住宅



新年特集は「THE DAY AFTER」まちが再生するとき」をテーマとして、北海道夕張市・熊本県水俣市・長崎県端島(軍艦島)を3回にわたって紹介します。昨年、富岡製鉄場が世界遺産に登録され、近代化に貢献した産業遺産が注目されています。一方で、近代化や高度経済成長という光の裏側には、時代に翻弄され姿を変えたまちもありません。

第1回の特集は夕張市です。なび8月号(14年90号)「い湯加減」で、富田氏は①炭鉱閉鎖・公共事業乱発・粉飾決算などの結果、二〇〇七年には財政再建団体となったこと、②市長の明快なリーダーシップでコンパクトシティ構想や大胆な公費削減、市民力活用などで着実に借金を返し始めていること、③人口減少や高齢化と真正面から向かい合った将来設計をもっていることを伝えています。今回は数字や炭鉱の歴史などもレポートします。

レポート…田岡秀朋

幸福の黄色いハンカチ「思い出ひろば」

100年のヒトの軌跡が描くヤマ

一九六〇年まで

夕張での本格的な炭鉱開発は一八九〇年に北海道炭礦鉄道会社(以下、北炭)が夕張炭鉱を開発してから始まりました。一八九五年の日清戦争終戦や一九〇四年の日露戦争開戦の時代、北炭が政府から集治監(現在の刑務所)の囚人を使役する特権を与えられていたこと、第二次世界大戦後の傾斜生産方式が導入されていたことなどを考えると、国策として炭鉱開発がすすめられていたことは明白ですが、日本では国営企業や公的企業が経営するのではなく、民間企業が開発を進めました。

そして、第二次大戦後は過酷な坑内労働であっても、必要な人員を確保できるよう、国は米や衣類、酒、たばこなどを特別配給し、会社は社宅を用意するなどの充実した福利厚生策があいまって人が集中し、国内有数の炭都夕張は一九六〇年に11万6908人が暮らすまちへと変貌しました。当時の様子を伝える記事などをみると「炭鉱のおかげで電気代もただ。夕張には東京にあるものがすべてあった」「体一つで行けば、その日から稼げる」「プロ野球の公式戦や地方巡業で、スターが次々やってきた。」「映画館が十七もあった」とその繁栄を知ることができます。

ただ、繁栄のピークと裏腹に国は一九五五年には石炭産業の自立化を目指した。石炭鉱業合理化臨時措置法を施行し、一九五九年には炭鉱離職者への再就職や生活安定を目的とした「炭鉱離職者援護会」を設立しています。石炭産業をとりまく環境は厳しさを増していました。そして、原油の輸入自由化が一九六二年に始まりました。ちなみに、一九六一年に炭鉱離職者援護会の一切の業務を引き継ぐ形で「雇用促進事業団(高齢・障害・求職者雇用支援機構の前身)」が設立されています。その支援は、雇用促進住宅整備や職業訓練、長期の失業手当、援護相談員の配置など、産地からの移動や生活支援など多岐にわたる総合的なものであり、一九五五年以降で20万人を超えた炭鉱離職者の支援は国家的な課題であったことがわかります。

一九六〇年から  
石炭から石油へのエネルギー革命の中、石炭産業がどんどん斜陽化する中にも、豊富な鉱脈を有する夕張では、合理化に期待できる「ビルド鉱」として一九七五年に大規模かつ最新鋭の技術を導入した北炭夕張新炭鉱が出炭を始めますが、一九八一年に93人が犠牲となる事故を起こし、一九八二年に閉山。同じくビルド鉱であった三菱南大夕張炭鉱も一九八五年に62人が犠牲となる事故を起こし、一九八九年には閉山し、かつては24を数えた炭鉱が夕張から姿を消しました。

夕張市としても石炭偏重からの脱却をめざし「石炭から観光へ」をキャッチフレーズに一九八〇年には第三セクターの「石炭の歴史村観光」を設

立し、石炭博物館や遊園地の運営などの総合レジャー施設の開発に取り組み、バブル経済期の一九九〇年に「活力あるまちづくり優良地方公共団体」として自治大臣からも表彰されました。ただ、バブル崩壊とともに第三セクターの経営も悪化。それらの損失補てんや炭鉱住宅の買収などの炭鉱閉山にもなう費用が500億円を超え、夕張は二〇〇七年に財政再建団体となります。二〇一三年ついに1万人の人口を割った夕張は一九〇二年とほぼ同じ人口になりました。そこには、あまりにも急激な人口の「増加」と「減少」を経験した一九六〇年をピークとする100年ヤマの形が描かれています(左図)。

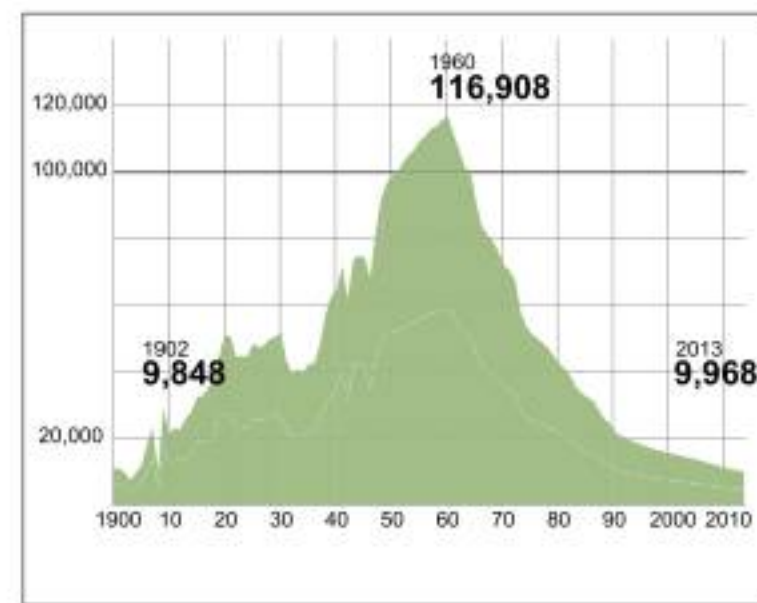


図. 夕張市の人口

ふりだしに戻った

道の駅「夕張メロード」に飾られているかつての夕張市内の小・中・高校の帽章や人の気配のない炭住跡をみると、もの悲しい気持ちになることは事実です。ただ、酷な表現かもしれませんが、100年前の「ふりだしに戻った」と捉えると、夕張の経験は、未来への糧として活きる気がします。

単純化しすぎですが、夕張市では350億円を超す債務を1万人に満たない市民がそれぞれ350万円を背負って暮らしていますが、1000兆円を超える借金のある日本は1億人の国民がそれぞれ1000万円を背負って暮らしていることになりす。いずれ、同様のことが日本中で起こる可能性があります。

いまの夕張では、40%の給料カットでも残った100人の公務員がスリム化された行政サービスを担い、5400世帯で3700戸も存在する公営住宅もコンパクトシティ構想のもと、集住や一階建長屋タイプへの建替えが進んでいます。また、官と民がいっしょに再生にも取り組み、石炭博物館やスキー場は指定管理者制度でいまま残り、映画祭も行政支援なく市民や有志の主導で再開され、閉鎖された中学校はNPOが障がい者スポーツのメッカにする試みに挑んだりしています。



夕張市石炭博物館、採炭現場の展示



新公営住宅「萌」



清水沢から清栄・清陵の旧炭坑住宅を望む



人と場をバトンタッチが合言葉の「リレーなびトーク」。新年を飾るのは、カレー屋と言えばここ！薬味堂の辻さんと、観光を視点に西成で地域密着のまちづくりを実践・研究する阪南大学の松村さんです。ふたつのプロフェッショナルが出会うとどうなるか！カレーの専門店と、観光の専門家が、夜な夜な新世界のバーをはしごし、語り合いました。

プロフィール



辻大智

西成区出身、地元の音楽仲間と萩之茶屋でカレー屋「薬味堂」で日々カレーづくり。最近は、グラフィティのマップづくりを企てたり、知り合ったアーティストの作品をお店に置いたり、来た人が楽しめるネタも仕込み中。



松村嘉久

旅が大好き。大学生のころ、建設や港湾、工場など肉体労働でお金をため、バックパックをかついで海外放浪。日本や海外でフィールドワークを重ねながら、いまは阪南大学で観光地理を教える。知識も経験もとにかくユニーク。

**松村**…カレーの専門店が萩之茶屋にできた聞いて、驚いた。オーナーの高島さんが、ボクたち阪南大学の松村ゼミと簡易宿所組合がタッグを組んでやっている新今宮観光インフォメーションセンターに、カレー屋はじめましたと挨拶に来られて、これは行かねばとなつたんが最初や。

**辻**…労働者のおっちゃんも、海外のバックパッカーも利用されている簡易宿所の宿泊者の方々にも来てもらいたい。そう思って、営業にも回りました。

**松村**…いま、新今宮周辺の簡易宿所だけで、海外からの宿泊が年間10数万泊に上昇、この数字は驚異的。次は、地域のお店を楽しんでもらうルールを开拓していくのもボクらの役目なんです。

**辻**…薬味堂は、西成警察の向い側、SHINGO★西成さんの看板のななめ前という、わかる人にはわかる釜ヶ崎でもディーブな場所、誰でも気が

軽に来ていただけかというのと、一筋縄ではいかないです。

**松村**…たしかに。でも、その場所に行く目的ができれば、クリアできるはず。いま、これだけ集まっているバックパッカーなどの旅行者が、よし！行こうと思える場所を発掘できていないのが弱点なわけ。新しいお店やアートなど切り口を変えながら、このまちの魅力をカタチにして発信できれば人ももっと来る。

**辻**…SHINGOさんの看板も、実はひそかな名所になっているんですよ。毎日だれかしら、店の前で写真を撮っていきます。他にも、シャッターにポイントされたグラフィティなども魅力。目玉ができればなあ。

**松村**…「そうだ！薬味堂にカレーを食べに行こう」と選べる場所ができた。これ、うれしかったな。そんな感覚で、他にもお店がスポットになったり、いま取り組んでいるアートプロジェクトなどが

きつかけになれば、このまちはもつと面白くなる。

**松村**…最近、新しいチャレンジングな店が増えているよね。外国人や、若い人など、このまちにはアンテナを張っている人たちが来るから、そのポイントをつけてくるような面白いお店が出てきている。

**辻**…バックパッカーでアジアを横断したときも、何が印象に残っているかというとお店や宿で出会った人やそこでの会話。人が集まる場所は必要ですよ。



**松村**…そう、最近はいんターネットで情報を得て便利に旅行できるけれど、最後には顔の見える関係がものをいう。

あの人のいるこの店とか、あんなときに会ったこの人とか。

**辻**…まちの魅力の開拓者は、旅行者だったりすると思います。昨日は、シンガポールからバックパックでこのま

ちに立ち寄り、ふらつとこのカレー屋を見つけて入ってくれました。19歳の彼は一人で日本に来ていて、いまから行くことかと思っている場所とか話をしました。どこにも属さない自由な感覚で楽しむ。そんな旅行者が集まるまちは力強い

です。

**松村**…簡易宿所も地元のお店も徐々に変化を受け止めていい方向になりつつある。新しいお店もだし、昔ながらのお好み焼き屋さんでも、片言の英語と身振りでおオーダーをとったり、地元のお店と旅行者のコミュニケーションが始まっているのを見るとワクワクするなあ。

ワクワクするなあ。

**辻**…コアなお客さんが多いけど、その分サブカルチャーが集まって、もう一つのイメージになるはず。いま周辺を席巻しているカラオケ居酒屋に負けず、わざわざ行きたくなるようなお店にしたいです。

**松村**…労働者のまちから、これほどまでに高齢化が進んで福祉のまちになり、その影の部分だけが前に出てくる。ならでは安くてうまい店や、人情味のある風景など、ディーブサウスの光の部分に目を向けなあかん。

**辻**…西成って、とにかく悪い部分を際立たせてメディアに取り上げられるのは心外ですよ。

**松村**…いろんな側面があるはずなのに、いっしょくたに見られがち。今日飲みに来ている新世界も、串カツ一色でなくて、実はこのように濃い下町的な雰囲気を残しつつもかつこいバーがある。

**辻**…西成出身で、お店もはじめて、ええところもたくさん知っているからこそ、そこを見てほしいです。

**松村**…まずは薬味堂のうまいカレーを広めんな。学生たちに食べに行くようにゆうとく！

**辻**…うれしいな。ありがとうございます。

翌日、なんと早速、阪南大学松村ゼミの学生たちはカレーを食べに薬味堂へ！シンガポールからの彼も、二日連続来ているみたいです。まさに「つながり」。多方面でよく言われるつながりも、少々押し付けがましいかと最近感じていましたが、実際に現場に触れるとわくわくしてきます。リレーなびトークもお役に立てたか。さて、次回も本物のつながりを求めて、バトンタッチ。

取材場所  
Jazz&Bar BABY(新世界)  
BARTARO(新世界)

# ナイスな仲間たち

「なび」をつくる(株)ナイスは、地域での取り組みも、社会に向けた取り組みもいろいろ。多様につながる実践を紹介していきます。

## VOL.09 長野公園管理事務所



### 河内長野ふくろうの森プロジェクト

河内長野駅のすぐ近くにある長野公園は「河内長野ふくろうの森プロジェクト」の舞台になっています。フクロウは全国各地の里山に生息している身近な鳥でしたが、近年、里山の荒廃による生息環境や採餌環境の悪化が原因で減少しつつあり、大阪府レッドリストでは準絶滅危惧種に指定されています。里山生態系の上位種であるフクロウは、多くの生き物が生息している証でもあり、河内長野市の生物多様性の保全を推進するシンボルとして「フクロウ」が生息する森を残そうという産民官学型のプロジェクト



トです。幸い、河内長野市内はまだ比較的多くのフクロウが生息しています。現在、市民参加型のイベントなどで作成された巣箱を市内の15か所に設置中です。長野公園でも10月に3つの巣箱を設置しました。ふくろうの森が次世代に引き継がれることを願い、みなさんも公園に遊びに来ませんか。



(大門聖)

大阪府宮 長野公園管理事務所  
〒586-0051  
河内長野市末広町581-1  
電話：0721-62-2772  
E-MAIL：nagano@toshi-kouen.jp

# い湯がげん

## 新しい年、ナイスの七つの目標

新しい年を迎えて、年賀状代わりに、(株)ナイスの目標を構想してみた。①「居場所を創る」②「宅なくして福祉なし」③「雇用産業を興す」④「コミュニティを紡ぐ」⑤「第三の行き場所」⑥「橋下なき西成特区」⑦「市長交代、改革続行」の七つだ。

①今年の秋には、「仮称パークコート」という新しいビルが落成するが、「隣保館」「インターナショナル保育所」「サービスタワー」が住宅がシェアする。橋下市長が廃止した市民交流センターへの地域の対案だが、混沌とした時代に、「居場所を創る」は新しい「社会的

ビジネス」になると思い立った。

②地域立社会福祉法人と協働して幾つかの支援付き住宅を「新築」してきたが、地域に空室が拡大している一方、高齢者等の新しい住宅ニーズが見えてきた。「改修型」で適正な家賃の「支援付き住宅」をプロデュースし、「宅なくして福祉なし」をコンセプトに、「都市生活産業」の新しい市場を拓きたい。

③「たかが清掃、されど清掃」で、ビルメン産業は環境産業であるだけでなく都市生活産業として飛躍する可能性を秘めている。飛躍のコンセプトは「雇用産業を

興す」、つまり、「社会のため」の障がい者やホームレス雇用の実績が、「会社のため」に違ってくるということ、入札改革に続くヒット政策を問いたい。

④大田町にナイス薬局二店舗目を開設したが、IT事業、食堂、整骨院、介護用品、銭湯等々、引き続き(株)ナイスは「地産地消」のサービスを育てたい。「地域」と「コミュニティ」はニアイコールであって、地域に「互助」を育むことで、「成長」神話から、持続可能な「共生」を紡ぎたい。

⑤A'ワーク創造館は、橋下知事(当時)に切られ、民主党政権に「仕分け」されても六年生きた。社会的企業ここにありだ。新たにエルズ・カレッジという「知的障がい者の大学」も入居し、陣容も強化して「コミュニティ・カレッジ」という、企業と家庭に続く「第三の行き場所(サードプレイス)」をめざす。

⑥昨年は「西成特区構想」でありん地区は高揚した。好き嫌い

は横に置いて、橋下市長が「器」をこさえてくれたが、「魂」を入れるのは地域である。いわば「橋下なき西成特区」をあいいん地区だけでなく、西成区全体で盛り上げたい。(株)ナイスも微力ながら一翼を担いたい。

⑦さて、橋下市長は「改革」を掲げたが、纏め上げる柔らかさにかけているみたいだ。だけど、「橋下さえないなくなれば」なんて後戻りほもつと悪い。橋下改革を引き継いでいける新しいリーダーの登場に期待したい、ボクはそう思う。合言葉は「市長交代、改革続行」で、老体に鞭打って選挙は一生懸命やる。



株ナイス代表取締役 高野 一幸

人間のしあわせ、福祉のあり方、そして新しい社会の結びつきを求めて、これからも「いい湯がげん」のテーマ探しに出かけます。



【四井憲介】実は父が昨秋に倒れてしまってまだ入院中です。今月半ばころには退院できる見込みではあるものの、時間の流れを強く感じた年でした。さっと今年も予期しないことがたくさん起きるんだろうと、怖くもあり、楽しくもあり。



【近藤彩】あけましておめでとうございます。産休ピンチヒッターも今月でおしまい。来月号からはまた高橋さんのデザインに戻ります。短い間ですが、お世話になりました！



【田岡秀明】あけましておめでとうございます。ナイス創業10周年の2007年1月に発刊したなびも8年目。6月にはあつという間の100号です。そろそろ、モデルチェンジかな。バックナンバーはナイスHPでチェックを！



【平川隆啓】表紙の撮影に出かけた先で、巨大南天の木を発見。育ての親曰く「水をあげているだけで、でもすごいやろ」。寒くて自転車から離れていたけど、まちの名物を発見できて満足。年始、寒さにめげずもっと外に出ねば！



# 思いったら! にしなりカレンダー

「2015年!新発見チャレンジ」編

## 子どもの創造力を発見!

### あそバー in 西成公園

新年第一弾の「にしなりあそぼパーク★project」は西成公園。自由奔放に子どもたちが遊べる場を構築する地域プロジェクトです。まだ先の話なので内容はこれからとのこと。ぜひ、こんな技やアイデアがあるよ!手伝ってみたい!という方は、あそバーの取り組み(企画やボランティア)にも参加してみよう。

日時:2015年2月1日(日)11:00-14:30ごろ

場所:西成公園(西成区津守1-13)

問合せ:今池こどもの家

TEL:06-6632-7020

WEB:<http://haginet.2.pro.tok2.com/asopa.html>

## 世代をこえてつながり発見!

### 世代間交流もちつき大会

第12回子育て地域ネットワーク交流会として、もちつき大会を開催。だれでも参加OK!みんなでわいわいおもちをつきながら、顔の見える関係を広げませんか。

日時:2015年1月18日(日)10:00-12:00

場所:市民交流センターにしなり(西成区長橋2-5-33)

参加:大人300円、小・中学生100円、幼児無料

定員:100名(先着順・事前申込必要)

申込:市民交流センターにて直接申込み

〆切:1月14日(水)まで

問合せ:大阪市立市民交流センターにしなり

TEL:06-6561-0007

FAX:06-6561-9154

## とっておきワンショットを発見!

### にしなりの写真大募集

あなたの好きな西成、思い出の西成、大切な人に伝えたい西成など、日常や思いがけなく出会った場面を収めた写真を西成区役所で募集中。ぜひ、あなたのとっておきを応募してみてください。

応募期間:2015年1月30日(金)17:30必着

応募資格:西成区が好きな方

応募方法:郵送、電子メール、直接持込み等

※その他、詳細は下記web等をご参照いただくか、直接お問い合わせください。

問合せ:西成区役所 市民協働課(人権担当)

住所:西成区岸里1-5-20

TEL:06-6659-9734

FAX:06-6659-2246

WEB:<http://www.city.osaka.lg.jp/nishinari/page/0000291153.html>

## 初詣で今年の抱負を発見!

### 西成区の神社で初詣

西成区には、大小さまざま、歴史もさまざまに、いくつも神社があります。中でも有名なのは、生根神社など。生根神社は、「だいがく」と呼ばれる雨乞いの神事などに使われる高さ約20mの柱に約70個の提灯を飾り付けた櫓や、なわ野菜の膳間(こつま) 南瓜などで知られます。

各地の神社でも、初詣やどんど焼きなど、年始には多くの人を訪れます。一年の無病息災に手を合わせ、新年の抱負を胸に、新しいチャレンジを発見!

西成区内の主な神社

生根神社(西成区玉出西2-1)

津守神社(西成区津守3-4)

天神ノ森天満宮(西成区岸里東2-3)

敷津松之宮西成社(西成区松2-3)

## あとがき

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

「師走」の名の通り、あっという間に12月が終わり、新しい年を迎えました。年齢を重ねる毎に、一年が過ぎ去るのがとても早くなってきて、なんだか少し寂しい気がしています。

さて、今年のはなび100号を6月に迎える予定です。前進あるのみ!!良い一年になりますように!

(飯田)

なび1月号(vol.95)

発行日:2015年1月1日(創刊日:2007年1月1日)

発行:株式会社ナイス

発行人:代表取締役 富田一幸

印刷:有限会社前山企広

住所:大阪市西成区長橋3-6-33 電話:06-6563-1156

E-mail:info@nice.ne.jp

url:<http://www.nice.ne.jp/>

編集長:佐々木敏明

編集:田岡秀朋、平川隆啓、西井恵介、飯田沙保里

イラスト:hidarimaki

デザイン:近藤彩、高橋静香

表紙の写真:「今年も、また一歩。街角の猫も」西成区玉出で撮影  
※前号(vol.94)で、「表紙の写真」の撮影場所の表記に誤りがありました。正しくは「今宮小学校で撮影」です。

ナイスの視線で、日常の楽しみをお届けする、西成発の地域情報紙

Take free!

# なほ

1月号  
vol. 095



特集：都市のインフラ

1

# THE DAY AFTER

まちが再生するとき



特集：都市のインフラ 1

# THE DAY AFTER

まちが再生するとき



## 映画を一本見たような

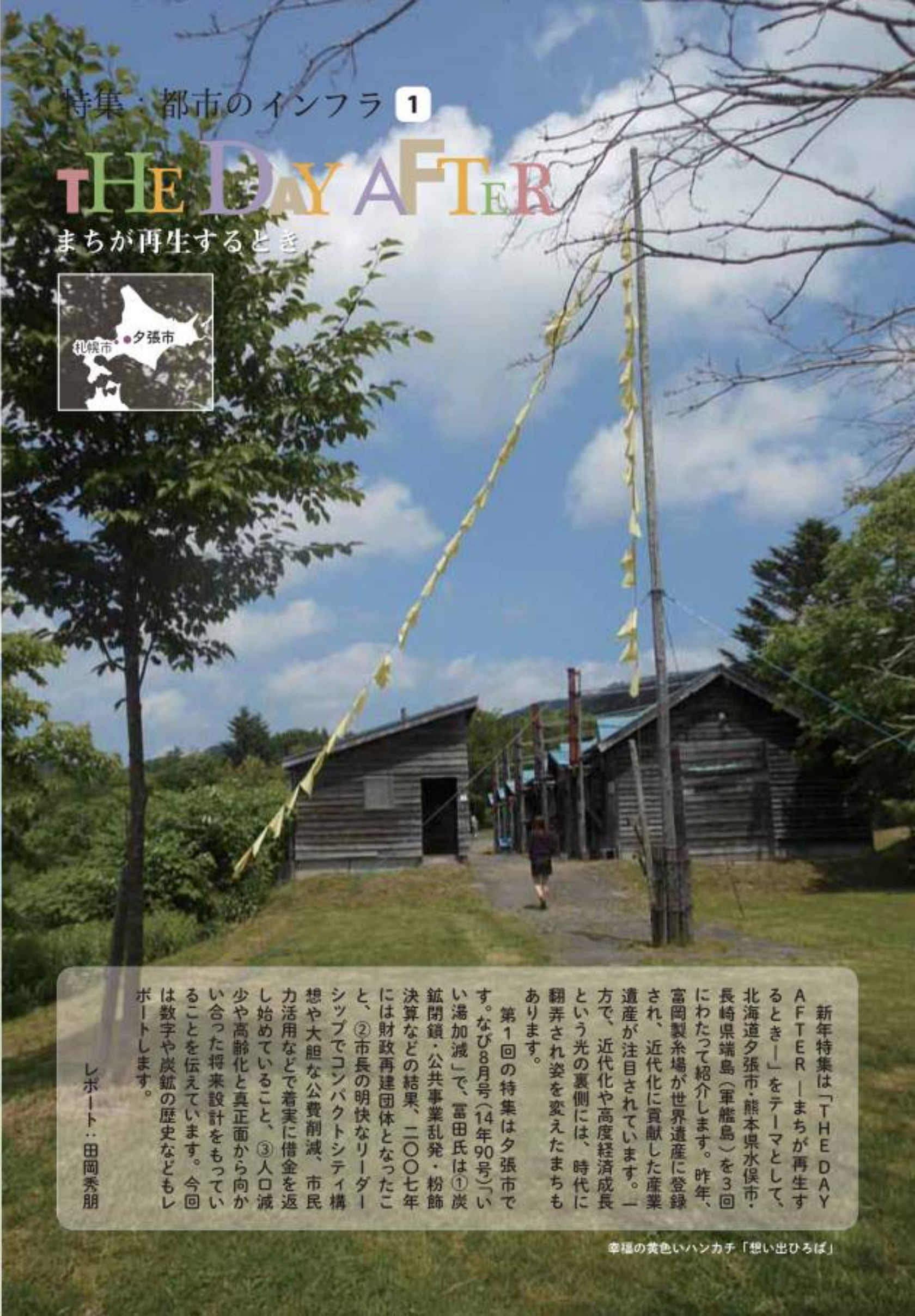
市民1人あたり甲子園1.4個の土地

札幌市内から高速道路で約1時間。夕張は札幌から約70km、新千歳空港からは40kmに位置します。面積は西成区の100倍(763.20km<sup>2</sup>)で、人口は十分の一(9785人)。人口密度は全国の市のなかで最も低い12.82人/km<sup>2</sup>(13年10月)です。0.62km<sup>2</sup>の面積に、約2万5800人が暮らすといわれるあいりん地域を、仮に夕張市と同じ人口密度にすると、あいりん地域の人口は7.95人という数字になります。夕張では市民1人あたり甲子園球場1.4個分の面積を持つ計算となります。

そんな夕張へのイメージは、いまは「夕張メロン」でしょう。朱肉メロンの代表格であり、北海道土産の定番の夕張メロンゼリーなど、その認知度は相当です。夕張メロンが二〇一四年に初ゼリーでつけた値段は、2玉で250万円と高級メロンのブランド化に成功し、市長のトップ営業でカッターにメロンを売り込み、輸出もはじまりました。また、非公認ゆるキャラの「メロン熊」もゆるくない風貌で活躍中です。

でも、かつては石炭一色のまちでした。面積の85%(655.01km<sup>2</sup>)を林野が占め、農地は1%(7.22km<sup>2</sup>)。この山々から「黒いダイヤ」ともよばれる石炭が採掘され、石炭産業の盛衰とともにまちも姿を変えました。当時の夕張を知る手がかりは、一九七七年に一世を風靡した映画「幸福の黄色いハンカチ」がありました。いまもロケセットが「思い出ひろば」として残っていますが、昨年11月に亡くなった主演の高倉健が演じた島勇作は「炭坑夫」の役柄で、印象的なラストシーンは炭鉱住宅の木造長屋でした。

夕張、真谷地の旧改良住宅



新年特集は「THE DAY AFTER」まちが再生するとき」をテーマとして、北海道夕張市・熊本県水俣市・長崎県端島(軍艦島)を3回にわたって紹介します。昨年、富岡製鉄場が世界遺産に登録され、近代化に貢献した産業遺産が注目されています。一方で、近代化や高度経済成長という光の裏側には、時代に翻弄され姿を変えたまちもありません。

第1回の特集は夕張市です。なび8月号(14年90号)「い湯加減」で、富田氏は①炭鉱閉鎖・公共事業乱発・粉飾決算などの結果、二〇〇七年には財政再建団体となったこと、②市長の明快なリーダーシップでコンパクトシティ構想や大胆な公費削減、市民力活用などで着実に借金を返し始めていること、③人口減少や高齢化と真正面から向かい合った将来設計をもっていることを伝えています。今回は数字や炭鉱の歴史などもレポートします。

レポート…田岡秀朋

幸福の黄色いハンカチ「思い出ひろば」

## 100年のヒトの軌跡が描くヤマ

一九六〇年まで

夕張での本格的な炭鉱開発は一八九〇年に北海道炭礦鉄道会社(以下、北炭)が夕張炭鉱を開発してから始まりました。一八九五年の日清戦争終戦や一九〇四年の日露戦争開戦の時代、北炭が政府から集治監(現在の刑務所)の囚人を使役する特権を与えられていたこと、第二次世界大戦後の傾斜生産方式が導入されていたことなどを考えると、国策として炭鉱開発がすすめられていたことは明白ですが、日本では国営企業や公的企業が経営するのではなく、民間企業が開発を進めました。

そして、第二次大戦後は過酷な坑内労働であっても、必要な人員を確保できるように、国は米や衣類、酒、たばこなどを特別配給し、会社は社宅を用意するなどの充実した福利厚生策があいまって人が集中し、国内有数の炭都夕張は一九六〇年に11万6908人が暮らすまちへと変貌しました。当時の様子を伝える記事などをみると「炭鉱のおかげで電気代もただ。夕張には東京にあるものがすべてあった」「体一つで行けば、その日から稼げる」「プロ野球の公式戦や地方巡業で、スターが次々やってきた。」「映画館が十七もあった」とその繁栄を知ることができます。

ただ、繁栄のピークと裏腹に国は一九五五年には石炭産業の自立化を目指した。石炭鉱業合理化臨時措置法を施行し、一九五九年には炭鉱離職者への再就職や生活安定を目的とした「炭鉱離職者援護会」を設立しています。石炭産業をとりまく環境は厳しさを増していました。そして、原油の輸入自由化が一九六二年に始まりました。ちなみに、一九六一年に炭鉱離職者援護会の一切の業務を引き継ぐ形で「雇用促進事業団(高齢・障害・求職者雇用支援機構の前身)」が設立されています。その支援は、雇用促進住宅整備や職業訓練、長期の失業手当、援護相談員の配置など、産地からの移動や生活支援など多岐にわたる総合的なものであり、一九五五年以降で20万人を超えた炭鉱離職者の支援は国家的な課題であったことがわかります。

一九六〇年から  
石炭から石油へのエネルギー革命の中、石炭産業がどんどん斜陽化する中にも、豊富な鉱脈を有する夕張では、合理化に期待できる「ビルド鉱」として一九七五年に大規模かつ最新鋭の技術を導入した北炭夕張新炭鉱が出炭を始めますが、一九八一年に93人が犠牲となる事故を起こし、一九八二年に閉山。同じくビルド鉱であった三菱南大夕張炭鉱も一九八五年に62人が犠牲となる事故を起こし、一九八九年には閉山し、かつては24を数えた炭鉱が夕張から姿を消しました。

夕張市としても石炭偏重からの脱却をめざし「石炭から観光へ」をキャッチフレーズに一九八〇年には第三セクターの「石炭の歴史村観光」を設

立し、石炭博物館や遊園地の運営などの総合レジャー施設の開発に取り組み、バブル経済期の一九九〇年に「活力あるまちづくり優良地方公共団体」として自治大臣からも表彰されました。ただ、バブル崩壊とともに第三セクターの経営も悪化。それらの損失補てんや炭鉱住宅の買収などの炭鉱閉山にもなう費用が500億円を超え、夕張は二〇〇七年に財政再建団体となります。二〇一三年ついに1万人の人口を割った夕張は一九〇二年とほぼ同じ人口になりました。そこには、あまりにも急激な人口の「増加」と「減少」を経験した一九六〇年をピークとする100年ヤマの形が描かれています(左図)。

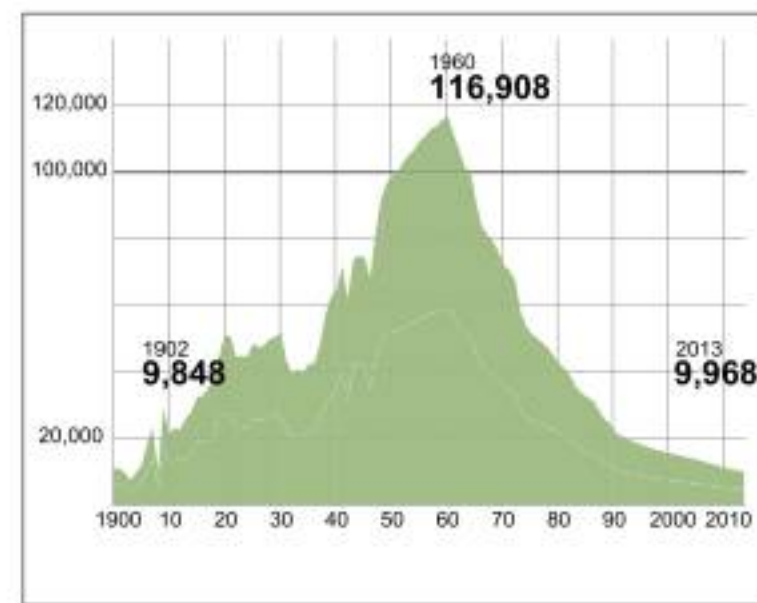


図. 夕張市の人口

## ふりだしに戻った

道の駅「夕張メロード」に飾られているかつての夕張市内の小・中・高校の帽章や人の気配のない炭住跡をみると、もの悲しい気持ちになることは事実です。ただ、酷な表現かもしれませんが、100年前の「ふりだしに戻った」と捉えると、夕張の経験は、未来への糧として活きる気がします。

単純化しすぎですが、夕張市では350億円を超す債務を1万人に満たない市民がそれぞれ350万円を背負って暮らしていますが、1000兆円を超える借金のある日本は1億人の国民がそれぞれ1000万円を背負って暮らしていることになりません。いずれ、同様のことが日本中で起こる可能性があります。

いまの夕張では、40%の給料カットでも残った100人の公務員がスリム化された行政サービスを担い、5400世帯で3700戸も存在する公営住宅もコンパクトシティ構想のもと、集住や一階建長屋タイプへの建替えが進んでいます。また、官と民がいっしょに再生にも取り組み、石炭博物館やスキー場は指定管理者制度でいまま残り、映画祭も行政支援なく市民や有志の主導で再開され、閉鎖された中学校はNPOが障がい者スポーツのメッカにする試みに挑んだりしています。



夕張市石炭博物館、採炭現場の展示



新公営住宅「萌」



清水沢から清栄・清陵の旧炭坑住宅を望む



人と場をバトンタッチが合言葉の「リレーなびトーク」。新年を飾るのは、カレー屋と言えばここ！薬味堂の辻さんと、観光を視点に西成で地域密着のまちづくりを実践・研究する阪南大学の松村さんです。ふたつのプロフェッショナルが出会うとどうなるか！カレーの専門店と、観光の専門家が、夜な夜な新世界のバーをはしごし、語り合いました。

プロフィール



辻大智

西成区出身、地元の音楽仲間と萩之茶屋でカレー屋「薬味堂」で日々カレーづくり。最近は、グラフィティのマップづくりを企てたり、知り合ったアーティストの作品をお店に置いたり、来た人が楽しめるネタも仕込み中。



松村嘉久

旅が大好き。大学生のころ、建設や港湾、工場など肉体労働でお金をため、バックパックをかついで海外放浪。日本や海外でフィールドワークを重ねながら、いまは阪南大学で観光地理を教える。知識も経験もとにかくユニーク。

**松村**…カレーの専門店が萩之茶屋にできた聞いて、驚いた。オーナーの高島さんが、ボクたち阪南大学の松村ゼミと簡易宿所組合がタッグを組んでやっている新今宮観光インフォメーションセンターに、カレー屋はじめましたと挨拶に来られて、これは行かねばとなつたんが最初や。

**辻**…労働者のおっちゃんも、海外のバックパッカーも利用されている簡易宿所の宿泊者の方々にも来てもらいたい。そう思って、営業にも回りました。

**松村**…いま、新今宮周辺の簡易宿所だけで、海外からの宿泊が年間10数万泊に上昇、この数字は驚異的。次は、地域のお店を楽しんでもらうルールを开拓していくのもボクらの役目なんです。

**辻**…薬味堂は、西成警察の向い側、SHINGO★西成さんの看板のななめ前という、わかる人にはわかる釜ヶ崎でもデイリーな場所で、誰でも気が

軽に来ていただけかというのと、一筋縄ではいけません。

**松村**…たしかに。でも、その場所に行く目的ができれば、クリアできるはず。いま、これだけ集まっているバックパッカーなどの旅行者が、よし！行こうと思える場所を発掘できていないのが弱点なわけ。新しいお店やアートなまちの魅力をカタチにして発信できれば人もと来る。

**辻**…SHINGOさんの看板も、実はひそかな名所になっているんですよ。毎日だれかしら、店の前で写真を撮っていきます。他にも、シャッターにポイントされたグラフィティなども魅力。目玉ができればなあ。

**松村**…「そうだ！薬味堂にカレーを食べに行こう」と選べる場所ができた。これ、うれしかったな。そんな感覚で、他にもお店がスポットになったり、いま取り組んでいるアートプロジェクトなどが

きつかけになれば、このまちはもつと面白くなる。

**松村**…最近、新しいチャレンジングな店が増えているよね。外国人や、若い人など、このまちにはアンテナを張っている人たちが来るから、そのポイントをついてくるような面白いお店が出てきている。

**辻**…バックパッカーでアジアを横断したときも、何が印象に残っているかというとお店や宿で出会った人やそこでの会話。人が集まる場所は必要ですよ。



**松村**…そう、最近はいんターネットで情報を得て便利に旅行できるけれど、最後には顔の見える関係がものをいう。

あの人のいるこの店とか、あんなときに出会ったこの人とか。

**辻**…まちの魅力の開拓者は、旅行者だったりすると思います。昨日は、シンガポールからバックパックでこのま

ちに立ち寄り、ふらつとこのカレー屋を見つけて入ってくれました。19歳の彼は一人で日本に来ていて、いまから行くことかと思っている場所とか話をしました。どこにも属さない自由な感覚で楽しむ。そんな旅行者が集まるまちは力強い

です。

**松村**…簡易宿所も地元のお店も徐々に変化を受け止めていい方向になりつつある。新しいお店もだし、昔ながらのお好み焼き屋さんでも、片言の英語と身振りでおオーダーをとったり、地元のお店と旅行者のコミュニケーションが始まっているのを見るとワクワクするねえ。

ワクワクするねえ。

**辻**…コアなお客さんが多いけど、その分サブカルチャーが集まって、もう一つのイメージになるはず。いま周辺を席巻しているカラオケ居酒屋に負けず、わざわざ行きたくなるようなお店にしたいです。

**松村**…労働者のまちから、これほどまでに高齢化が進んで福祉のまちになり、その影の部分だけが前に出てくる。ならでは安くてうまい店や、人情味のある風景など、デイリープサウスの光の部分に目を向けなあかん。

**辻**…西成って、とにかく悪い部分を際立たせてメディアに取り上げられるのは心外ですよ。

**松村**…いろんな側面があるはずなのに、いっしょくたに見られがち。今日飲みに来ている新世界も、串カツ一色でなくて、実はこのように濃い下町的な雰囲気を残しつつもかつこいいバーがある。

**辻**…西成出身で、お店もはじめて、ええところもたくさん知っているからこそ、そこを見てほしいです。

**松村**…まずは薬味堂のうまいカレーを広めんな。学生たちに食べに行くようにゆうとく！

**辻**…うれしいな。ありがとうございます。

翌日、なんと早速、阪南大学松村ゼミの学生たちはカレーを食べに薬味堂へ！シンガポールからの彼も、二日連続来ているみたいです。まさに「つながり」。多方面でよく言われるつながりも、少々押し付けがましいかと最近感じていましたが、実際に現場に触れるとわくわくしてきます。リレーなびトークもお役に立てたか。さて、次回も本物のつながりを求めて、バトンタッチ。

取材場所  
Jazz&Bar BABY(新世界)  
BARTARRO(新世界)

# ナイスな仲間たち

「なび」をつくる(株)ナイスは、地域での取り組みも、社会に向けた取り組みもいろいろ。多様につながる実践を紹介していきます。

## VOL.09 長野公園管理事務所



### 河内長野ふくろうの森プロジェクト

河内長野駅のすぐ近くにある長野公園は「河内長野ふくろうの森プロジェクト」の舞台になっています。フクロウは全国各地の里山に生息している身近な鳥でしたが、近年、里山の荒廃による生息環境や採餌環境の悪化が原因で減少しつつあり、大阪府レッドリストでは準絶滅危惧種に指定されています。里山生態系の上位種であるフクロウは、多くの生き物が生息している証でもあり、河内長野市の生物多様性の保全を推進するシンボルとして「フクロウ」が生息する森を残そうという産民官学型のプロジェクト



トです。幸い、河内長野市内はまだ比較的多くのフクロウが生息しています。現在、市民参加型のイベントなどで作成された巣箱を市内の15か所に設置中です。長野公園でも10月に3つの巣箱を設置しました。ふくろうの森が次世代に引き継がれることを願い、みなさんも公園に遊びに来ませんか。



(大門聖)

大阪府宮 長野公園管理事務所  
〒586-0051  
河内長野市末広町581-1  
電話：0721-62-2772  
E-MAIL：nagano@toshi-kouen.jp

# い湯がげん

## 新しい年、ナイスの七つの目標

新しい年を迎えて、年賀状代わりに、(株)ナイスの目標を構想してみた。①「居場所を創る」②「宅なくして福祉なし」③「雇用産業を興す」④「コミュニティを紡ぐ」⑤「第三の行き場所」⑥「橋下なき西成特区」⑦「市長交代、改革続行」の七つだ。

①今年の秋には、「仮称パークコート」という新しいビルが落成するが、「隣保館」「インターナショナル保育所」「サービスタワー」が住宅がシェアする。橋下市長が廃止した市民交流センターへの地域の対案だが、混沌とした時代に、「居場所を創る」は新しい「社会的

ビジネス」になると思い立った。

②地域立社会福祉法人と協働して幾つかの支援付き住宅を「新築」してきたが、地域に空室が拡大している一方、高齢者等の新しい住宅ニーズが見えてきた。「改修型」で適正な家賃の「支援付き住宅」をプロデュースし、「宅なくして福祉なし」をコンセプトに、「都市生活産業」の新しい市場を拓きたい。

③「たかが清掃、されど清掃」で、ビルメン産業は環境産業であるだけでなく都市生活産業として飛躍する可能性を秘めている。飛躍のコンセプトは「雇用産業を

興す」、つまり、「社会のため」の障がい者やホームレス雇用の実績が、「会社のため」に違ってくるということ、入札改革に続くヒット政策を問いたい。

④大田町にナイス薬局二店舗目を開設したが、IT事業、食堂、整骨院、介護用品、銭湯等々、引き続き(株)ナイスは「地産地消」のサービスを育てたい。「地域」と「コミュニティ」はニアイコールであって、地域に「互助」を育むことで、「成長」神話から、持続可能な「共生」を紡ぎたい。

⑤A'ワーク創造館は、橋下知事(当時)に切られ、民主党政権に「仕分け」されても六年生きた。社会的企業ここにありだ。新たにエルズ・カレッジという「知的障がい者の大学」も入居し、陣容も強化して「コミュニティ・カレッジ」という、企業と家庭に続く「第三の行き場所(サードプレイス)」をめざす。

⑥昨年は「西成特区構想」でありん地区は高揚した。好き嫌い

は横に置いて、橋下市長が「器」をこさえてくれたが、「魂」を入れるのは地域である。いわば「橋下なき西成特区」をあいいん地区だけでなく、西成区全体で盛り上げたい。(株)ナイスも微力ながら一翼を担いたい。

⑦さて、橋下市長は「改革」を掲げたが、纏め上げる柔らかさに欠けているみたいだ。だけど、「橋下さえないなくなれば」なんて後戻りほもつと悪い。橋下改革を引き継いでいける新しいリーダーの登場に期待したい、ボクはそう思う。合言葉は「市長交代、改革続行」で、老体に鞭打って選挙は一生懸命やる。



株ナイス代表取締役  
富田一幸

人間のしあわせ、福祉のあり方、そして新しい社会の結びつきを求めて、これからも「いい湯かげん」のテーマ探しに出かけます。



【四井憲介】実は父が昨秋に倒れてしまってまだ入院中です。今月半ばころには退院できる見込みではあるものの、時間の流れを強く感じた年でした。さっと今年も予期しないことがたくさん起きるんだろうと、怖くもあり、楽しくもあり。



【近藤彩】あけましておめでとうございます。産休ピンチヒッターも今月でおしまい。来月号からはまた高橋さんのデザインに戻ります。短い間ですが、お世話になりました！



【田岡秀明】あけましておめでとうございます。ナイス創業10周年の2007年1月に発刊したなびも8年目。6月にはあつという間の100号です。そろそろ、モデルチェンジかな。バックナンバーはナイスHPでチェックを！



【平川隆啓】表紙の撮影に出かけた先で、巨大南天の木を発見。育ての親曰く「水をあげているだけで、でもすごいやろ」。寒くて自転車から離れていたけど、まちの名物を発見できて満足。年始、寒さにめげずもっと外に出ねば！



# 枝葉末節

## 「オブジェ2」



hidarmakiです。  
元旦を詠みました。  
しまりなきて  
祝祭と果て  
去る今年

63年、赤瀬川原平の「千円札裁判」は、赤瀬川の千円札への個人的興味からルーベを使い、千円札を200倍の大きさで模写し、当時、無審査で出展できる美術展として有名だったアンパン(アンデパンダン展)に出品展示した。同年、千円札の表だけを1色原銅版で製版(これを彼は千円札の模型と呼ぶ)し、その原版を使って複製枚を印刷。それを個展の告知用に使ったが、64年、それが関係先から発見され、65年、通貨及証券模造取締法違反で七札作り容疑者として逮捕されたのである。その翌年には印刷所関係者2名も起訴された。67年に懲役三月執行猶予一年、印刷所関係者2名に懲役一月執行猶予一年の判決が降り、赤瀬川のみは東京高裁に控訴した。68年には控訴棄却に

なり、69年、最高裁に上告するが70年、最高裁が「上告を棄却する」という判決で、事実上赤瀬川原平は「懲役三月猶予一年」の刑を科せられた。  
著書「オブジェを持った無産者」の巻末に書かれた追記は69年12月になっている。そこには「いずれ「千円札」に関する諸々の物件は、裁判所から返却されてくるだろう。ただひとつ私の千円札の原銅版だけが、私の手許から永久に去ってしまった。私はそのことを永久に忘れないだろう」と書かれている。  
赤瀬川は千円札の原銅版を「模型」と言っている。そしてこれは赤瀬川のオブジェであり作品の原型でもある。裁判所は、被告が再びこれを使って千円札を増刷するのを恐れたのか、永遠に押収した。一枚すら紙幣の役割を持つことなく、また使われることのないオブジェとしての千円札。被害者のない加害者のまま、言わば国家的犯罪者という見せしめの恥辱を赤瀬川は味わわされた事件であったと思う。つまり権力を背負う裁判所が、力を持たない芸術を裁いた事件であった。  
再び横道に入り、この時代の自分の背景を簡単に話してみる。広告宣伝の仕事をしてきた関係上、私の周りには詩人や写真家、美術家、イラストレーターたちが集まり、すでに世間の評判

を獲得しはじめている人もいたので、ウオーホルがあだりキテンシユタインがどうのと、当時光り輝いていたアメリカのファイナートの話題などが、比較的日常的に語られていた。私自身はどちらかといえば、なんとも近寄りたないダダイズムとかマルセル・デュシャのような巨大前衛にあこがれていて、わが国で活躍し最も近い存在としては具体美術で活躍した白髪一雄や、「ハイ・レッド・センター」あるいは赤瀬川原平であり、「THE PLAY」(なび47号「この逸編」参照)であったと思っ。70年代後半から90年まで、行為(ハプニングス)を続けるその「THE PLAY」という美術集団に所属していた。教師、看板屋、建築家、それにデザイナーや学生など業種はさまざまだった。参加は自由で固定されず、毎回の行為には、行為のテーマと場所が知らされているチラシを関係者に配布するぐらいのことで特別宣伝もせず、芸術至上主義を貫くメンバーたちもいた。私は至上主義者ではなく反芸術をしていると思っていた。  
THE PLAYでの美術行為は、基本的に一回性の行為を行うことで成り立っている。  
ハイ・レッド・センターが都心を中心に、異様な白服を着て清掃作業を行い群衆を巻き込むいわば、ソーシヤル・

ハプニング・アート。であったのに対し、THE PLAYは矢印型の舟を浮かべて河を巡航したり、風の方向に向かって原野をひたすら歩行するとか、山中で野宿を続け、高さ30mの三角錐オブジェを建設して頂点に導雷針をつけ雷を待つこのプロジェクトだけは10年間続けられたとかで、シチュエーションも山、川、原野など人気がない場所が多かった。ギャラリーはお百姓や村人、獣や鳥たちで、たまにハプニングスの予定を知った愛好家たちやマスコミが、遠い道のりを奇特にもやってくるという具合のものだ。今では、THE PLAYは、フィールド・ハプニング・アート。をしていたのだと考えている。だから反芸術を標榜していた赤瀬川は私にとって先輩みたいなものだった。  
そしてまた残り字数が迫ってきた。前号同様にまだ話が進んでいない。権力と芸術。について、「千円札裁判」を考察したい。



hidarmaki

# 花のまろのFLOW

## 今月の花：門松

今では、お正月の飾りのように思われていますが、歳神が宿る安息所で神霊が下界に降りてくる時の目標物と考えられています。お正月に家に迎えらるる神です。

明けまして、おめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。このまの人もお正月といえどもおせちを食べるわけでもなく、お酒はいつもより堂々と飲めるからうれしいようです。パチンコ屋さんや競馬場、住之江競艇場がにぎわうようですが、お店を開ける頃には、いつも通り静かなまちになっています。(なんばひとみ)



# ピースのつぶやき



## 「初詣」

ちょっとぴりスリムになりますように・・・  
友だちの輪がひろがりますように・・・  
今年も健康で過ごせますように・・・  
いつも笑顔でいられますように・・・  
今年もいっぱいつぶやけますように・・・  
神社の前で神さまにお願いした。でも、お賽銭を入れるのを忘れてしまった。  
2015年を大失敗でスタートした私。なび愛読者のみなさん。今年もよろしくおねがいワンワン!!



ピースの育ての母の赤井まゆみです。ピースがお喋りしたい事や思っている事を、これからもたくさん感じ取って、みなさんにお伝えしたいと思っています。

赤井まゆみ



写真は、兵庫県立近代美術館の大家をはずし、オブジェとしたTHE PLAYの作品「窓」

# 思いいたら！ にしなりカレンダー

「2015年！新発見チャレンジ」編

## 子どもの創造力を発見！

### あそバー in 西成公園

新年第一弾の「にしなりあそぼパーク★project」は西成公園。自由奔放に子どもたちが遊べる場を構築する地域プロジェクトです。まだ先の話なので内容はこれからとのこと。ぜひ、こんな技やアイデアがあるよ！手伝ってみたい！という方は、あそバーの取り組み（企画やボランティア）にも参加してみよう。

日時：2015年2月1日（日）11:00-14:30ごろ

場所：西成公園（西成区津守1-13）

問合せ：今池こどもの家

TEL：06-6632-7020

WEB：<http://haginet.2.pro.tok2.com/asopa.html>

## 世代をこえてつながり発見！

### 世代間交流もちつき大会

第12回子育て地域ネットワーク交流会として、もちつき大会を開催。だれでも参加OK！みんなでわいわいおもちをつきながら、顔の見える関係を広げませんか。

日時：2015年1月18日（日）10:00-12:00

場所：市民交流センターにしなり（西成区長橋2-5-33）

参加：大人300円、小・中学生100円、幼児無料

定員：100名（先着順・事前申込必要）

申込：市民交流センターにて直接申込み

〆切：1月14日（水）まで

問合せ：大阪市立市民交流センターにしなり

TEL：06-6561-0007

FAX：06-6561-9154

## とっておきワンショットを発見！

### にしなりの写真大募集

あなたの好きな西成、思い出の西成、大切な人に伝えたい西成など、日常や思いがけなく出会った場面を収めた写真を西成区役所で募集中。ぜひ、あなたのとっておきを応募してみてください。

応募期間：2015年1月30日（金）17:30必着

応募資格：西成区が好きな方

応募方法：郵送、電子メール、直接持込み等

※その他、詳細は下記web等をご参照いただくか、直接お問い合わせください。

問合せ：西成区役所 市民協働課（人権担当）

住所：西成区岸里1-5-20

TEL：06-6659-9734

FAX：06-6659-2246

WEB：<http://www.city.osaka.lg.jp/nishinari/page/0000291153.html>

## 初詣で今年の抱負を発見！

### 西成区の神社で初詣

西成区には、大小さまざま、歴史もさまざまに、いくつも神社があります。中でも有名なのは、生根神社など。生根神社は、「だいがく」と呼ばれる雨乞いの神事などに使われる高さ約20mの柱に約70個の提灯を飾り付けた櫓や、なわ野菜の膳間（こつま）南瓜などで知られます。

各地の神社でも、初詣やどんど焼きなど、年始には多くの人を訪れます。一年の無病息災に手を合わせ、新年の抱負を胸に、新しいチャレンジを発見！

西成区内の主な神社

生根神社（西成区玉出西2-1）

津守神社（西成区津守3-4）

天神ノ森天満宮（西成区岸里東2-3）

敷津松之宮西成社（西成区松2-3）

## あとがき

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。

「師走」の名の通り、あっという間に12月が終わり、新しい年を迎えました。年齢を重ねる毎に、一年が過ぎ去るのがとても早くなってきて、なんだか少し寂しい気がしています。

さて、今年のはなび100号を6月に迎える予定です。前進あるのみ！！良い一年になりますように！

（飯田）

なび1月号（vol.95）

発行日：2015年1月1日（創刊日：2007年1月1日）

発行：株式会社ナイス

発行人：代表取締役 富田一幸

印刷：有限会社前山企広

住所：大阪市西成区長橋3-6-33 電話：06-6563-1156

E-mail：[info@nice.ne.jp](mailto:info@nice.ne.jp)

url：<http://www.nice.ne.jp/>

編集長：佐々木敏明

編集：田岡秀朋、平川隆啓、西井恵介、飯田沙保里

イラスト：hidarimaki

デザイン：近藤彩、高橋静香

表紙の写真：「今年も、また一歩。街角の猫も」西成区玉出で撮影  
※前号（vol.94）で、「表紙の写真」の撮影場所の表記に誤りがありました。正しくは「今宮小学校で撮影」です。